

上関てくてく散歩シリーズ(3) 祝島地区

上関町内各地の魅力的な場所を紹介する「上関てくてく散歩シリーズ」。3回目の今回は祝島を紹介します。

周防灘に浮かぶハートの形の島・祝島には、柳井港から定期船に乗って約70分(室津からは約40分)で到着します。島に上陸すると、石積み練堀(ねりへい)や迷路のような細い路地など、独特の景観が迎えてくれます。豊かな自然、悠久の歴史、元気で明るい島のお年寄り、かわいい島ネコたち・祝島はさまざまな魅力にあふれています。日帰りの旅でも、島に宿泊してのんびりする旅でも楽しめれますよ。



島のあちこちに島ネコたちのたまり場があります。



練堀の町並みが独特の景観を形成しています。練堀は強い風から家々を守るために造られました。



水が少ない島では井戸も大切な水源です。



高台に上ると集落や周りの島々を見渡すことができます。

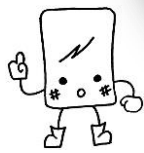


集落の西側は斜面が多く、階段がたくさんあります。

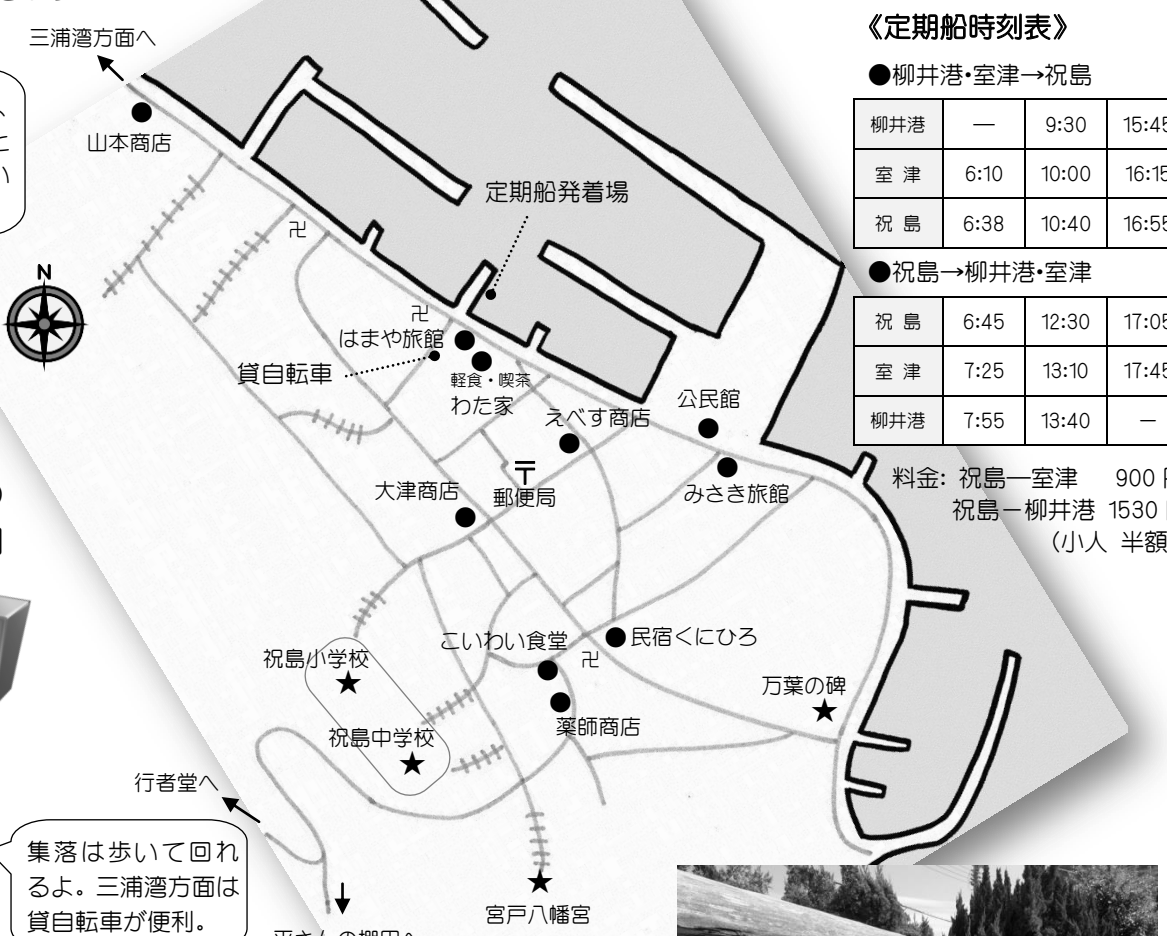
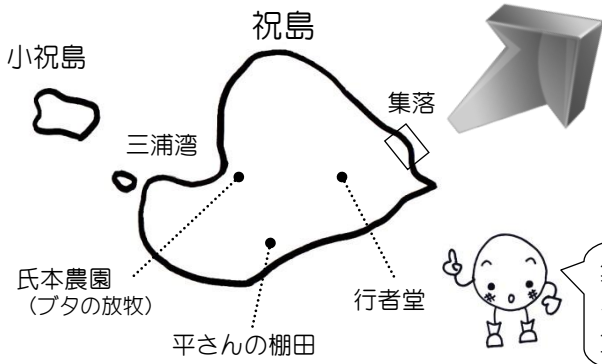


氏本農園のブタさん。

集落からは朝日が、三浦湾方面に行くと夕日がとてもきれいに見えるよ。



集落付近の拡大図



集落は歩いて回れるよ。三浦湾方面は貸自転車が便利。



定期船「いわい」

《定期船時刻表》

●柳井港・室津→祝島

柳井港	—	9:30	15:45
室津	6:10	10:00	16:15
祝島	6:38	10:40	16:55

●祝島→柳井港・室津

祝島	6:45	12:30	17:05
室津	7:25	13:10	17:45
柳井港	7:55	13:40	—

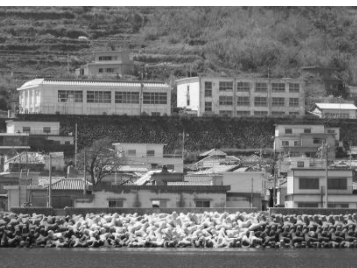
料金: 祝島—室津 900円
祝島—柳井港 1530円
(小人 半額)



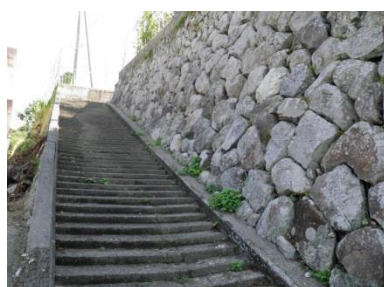
島の歴史は古く、万葉集にも二首詠まれています。二首が刻まれた「万葉の碑」。



山頂付近には修験道の開祖「役の行者様」の祠があります。



学校は島民が力を合わせて築いた高い石垣の上に建っています。



島で唯一の神社「宮戸八幡宮」。



親子三代で築いた平さんの棚田の石垣は一段の高さが8m以上あり、日本最大級と言われています。



不老長寿の実「コッコー」。三浦湾付近に自生しています。学校の校庭でも栽培されています。

◎「いわいタイムス」10月号は10月6日(日)発行予定です。